

ぼうはん栃木

発行
 (公社) 栃木県防犯協会
 栃木県風俗環境浄化協会
 宇都宮市昭和3-2-8
 電話 028(666)7700
 FAX 028(666)7738



振り込め
 詐欺等に



だまされ
 ないで!!



「防犯マスコット」
 ©SUSUMU MATSUSHITA ENTERPRISE



風俗環境浄化協会
 シンボルマーク

No.186号

みんなで つくろう 安心の街



安全で安心な「とちぎ」の実現を目指して

栃木県警察本部生活安全企画課長 大武 精司

今春の異動で、生活安全企画課長に着任いたしました大武です。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様方には、日頃から警察行政各般にわたり、深い御理解と御支援をいただいておりますこと、また、新型コロナウイルス感染症拡大などによって社会情勢が大きく変化している最中、安全安心な地域社会づくりに御協力いただいておりますこと、厚く御礼申し上げます。

さて、本県における治安情勢についてでございますが、昨年の刑法犯認知件数が一、一五五件と、一昨年と比較して一九一件の減少となり、平成一五年から一六年連続で減少した結果となりました。

しかしながら県内では、高齢者を被害対象とする特殊詐欺が、一昨年と比べ一四件増加の一八八件発生し、被害総額も三億二千万円にのぼる被害を確認しました。

さらに、児童虐待やDV事案が増加するなど、県民の皆様の体感治安の改善には、いまだ道半ばの状況にあるといえます。

県民の誰もが安心できる生活をするためには、県民一人ひとりが防犯意識を高めるとともに、地域全体で高齢者や女性、子どもを犯罪から守るという意識の醸成が必要です。

そのためには、警察や防犯協会による活動のほか、自治体や防犯ボランティア、地元企業の方々と緊密な連携を図り、官民一体による「犯罪の起きにくい社会づくり」を推進していかなければなりません。

警察としましても、「安全で安心なとちぎ」を実現するため、検挙活動と併せて、栃木県防犯協会をはじめとする各関係機関・団体、防犯ボランティアの皆様と手を携えて、各種犯罪抑止対策を強力に進めてまいります。

今後とも、御協力をよろしくお願いいたします。



栃木県防犯協会定時総会の開催中止について

栃木県防犯協会は、五月二十五日、宇都宮市内で開催予定だった「令和二年度栃木県防犯協会定時総会」を中止しました。これは、栃木県知事から「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」が示されたための措置です。

これに伴い、「令和元年度事業報告」「令和元年度収支決算報告」及び「役員選任(案)」等の議案については書面決議とし、その結果、議決承認されました。



栃木県防犯協会理事会の開催中止について

令和二年度栃木県防犯協会第一回理事会につきましても、栃木県知事から「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策」が示されたため中止となりました。

これに伴い、「令和元年度事業報告」及び「令和元年度収支決算報告」等の議案については書面決議とし、その結果、議決承認されました。

子ども達を事件・事故から守ろう

栃木県警察と栃木県防犯協会では、幼稚園・保育園・こども園等の子ども達を事件や交通事故から守るため、犯罪・事故の発生状況やその対応要領をまとめた本年度のパンフレットを作成しました。このパンフレットは、県内の幼稚園・保育園・こども園等に配布して今後の子ども達を守る対策に役立てていただくことにしています。



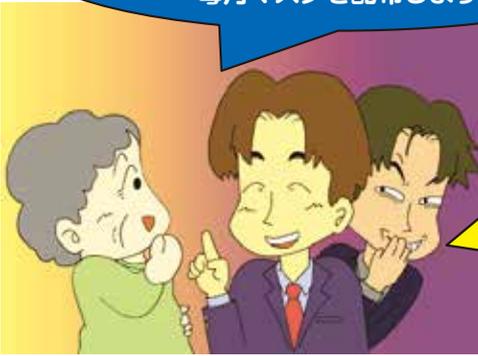
**「新型コロナウイルス」に
便乗した犯罪に注意!**

世界各国で大きな問題となっている新型コロナウイルス感染症ですが、コロナ拡大に乗じて利用者の心理につけ込んだ事案が多数確認されています。

県内では、四月二十四日足利市内において、国の給付金名目でアポ電があり、その後キャッシュカードを騙し取ろうとした男が詐欺未遂容疑で逮捕されています。

この他にも、四月末現在で二三件ものアポ電の認知があり、悪質・巧妙化した詐欺等の発生が懸念されているところです。

役所から来ました。
10万円払えばコロナウイルス感染が終息するまで、
毎月マスクを配布します。



嘘だよ!
マスクはないよ!!

全国的には、次のようなアポ電が認知されています。

【事例1】

「新型コロナウイルスの関係で医療費の還付がある。」と言って通帳番号等を聞き出すことする。

【事例2】

保健所職員を名乗り架電し、マスク配布名目で家族構成等を聞いてくる。

【事例3】

注文した覚えのないマスクが届き、料金を請求された。

【事例4】

「より早く10万円の定額給付金が届くために申請を代行する。」との架電があった。

【対応策】

- 心当たりのないメッセージは開かない。
- ショッピングサイト運営会社の会社情報が正しいか、確認する。
- 支払い方法が前払い限定、振込口座が個人名義といったショッピングサイトは要注意である。



特殊詐欺被害防止

【特殊詐欺とは】

特殊詐欺とは、被害者に電話を架けたりメールやハガキを送りつけ、対面することなく信用させ、指定した預貯金口座への振り込みその他の方法により、不特定多数の者から現金を騙し取る犯罪です。

【防止方策】

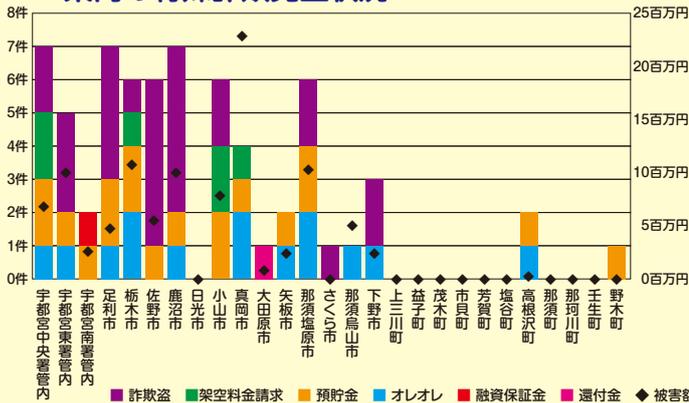
電話で「お金」「キャッシュカード」「暗証番号」「預金残高」等の話をされたら、それは詐欺です。

現実に、被害の八割が自宅の固定電話への「お金」等といったアポ電から始まります。よって、固定電話機に被害防止の対策をすることも大きな防止方策といえるでしょう。

- ・ ナンバーディスプレイ
 - ・ 警告メッセージ機能
 - ・ 自動録音機能
- 等の機能がついた電話機にすることで、被害を防止することができます。

いずれにしても、一人で判断せず、家族、警察など直近の人に相談することが重要です。

県内の特殊詐欺発生状況 (市町別) (令和2年1月~4月)



県内の特殊詐欺被害状況

	令和2年4月末		前年同期比	
	件数	被害金額	件数増減	被害金額増減
特殊詐欺合計	67件	1億230万円	72(-5件)	-6,876万円
オレオレ詐欺	14件	3,253万円	13(+1件)	-1,007万円
預貯金詐欺	18件	977万円	17(+2件)	-50万円
架空料金請求詐欺	6件	2,354万円	10(-4件)	-3,516万円
還付金詐欺	1件	82万円	14(-13件)	-2,334万円
融資保証金詐欺	1件	154万円	1(±0件)	+17万円
キャッシュカード詐欺盗	27件	3,410万円	17(+9件)	+13万円

地区防だより

足利市防犯協会

防犯街頭活動の実施



足利市防犯協会では、特殊詐欺被害を防止するため、地元の防犯ボランティア団体「虎の子守り隊」と合同で毎月五日の「特殊詐欺被害防止ゼロの日」に合わせ、市内の商業施設において、チラシや啓発グッズを配布し、街頭広報を行っています。



栃木地区防犯協会

被害防止の呼びかけ実施

栃木地区防犯協会では、毎月一回「特殊詐欺被害発生ゼロの日」に大型ショッピングモールや駅周辺において、啓発用品や防犯広報用チラシを配布して、特殊詐欺や悪質商法の被害防止の呼びかけを実施しています。



自転車防犯登録

◎自転車の防犯登録は、法律で義務づけられています。

◎登録の方法は？

お店の備え付けの「自転車防犯登録カード」に住所、氏名、電話番号を記入するだけです。

◎登録料六〇〇円が必要です。

自転車防犯登録のメリット

・自転車の見やすいところに登録シールが貼られているので、盗難防止効果があります。

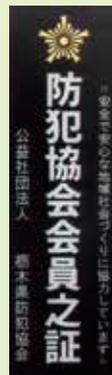
・自転車が盗難にあっても、防犯登録標や車体番号によって所有者の特定が早期に容易にできます。

・自転車利用者が万一、事故にあい、仮に連絡先が不明であっても、登録された自転車であれば、すぐ家族に連絡できます。



賛助会員を募集中です

賛助会員のメリット



●お問い合わせは

栃木県防犯協会事務局まで
☎〇二八(六六六)七七〇〇

公益社団法人栃木県防犯協会では、当協会の趣旨に賛同いただける法人、団体、個人の賛助会員を募集しています。

☆賛助会員の年会費

一〇一万円(一〇万以上)です。

☆「賛助会員の証」の交付等

賛助会員の方には、会員証プレートを交付するほか、機関誌「ほうはん栃木」を送付しています。また、当協会資料等への会員名簿の登載等を行います。

連載マンガ「ふしぎの「フーちゃん」」 作 神山幹

